

# 募 集

## － 日中科学技術交流協会訪中団 －

「日中エレクトロニクス材料分野の技術の現状と今後の協力発展を探るシンポジウム」

団長：日中科学技術交流協会理事長 有山正孝 （事務局長 永崎隆雄）

主催： 特定非営利活動法人 日中科学技術交流協会  
理事長 有山正孝

[URL:http://jst.in.coocan.jp/index.html](http://jst.in.coocan.jp/index.html)

協賛： （社）有機エレクトロニクス材料研究会  
（社）日本印刷学会、フォトポリマー懇話会  
ラドテック研究会 （社）日本写真学会  
機能性フィルム研究会

### 訪中の目的：

中国の最新技術の実像に接し、日中間の技術交流、人材交流、産官学交流、ビジネス展開の道を探る。

中国の先端技術は国家戦略に沿って着実に発展している。中国の欧米諸国との人材交流は極めて活発に行われている。とりわけ、留学生・博士研究員・企業研修生の果たす役割は双方の国にとって持続的な利益をもたらしている。

多くの若くて有能な人材を有する中国との科学技術交流を活発化することは、わが国の大学、研究所、企業にとって意義深い。今回、中国科学院との共催による「日中エレクトロニクス材料分野の技術の現状と今後の協力発展を探るシンポジウム」を開催することにより交流を行う。また、中国科学院傘下の研究所北京大学、清華大学、上海交通大学を訪問し、中国の基礎科学とイノベーション技術の実態に接し人的交流と科学技術における効率的な相互理解とビジネスチャンスの可能性を探る。

日中科学技術交流協会は永年の交流実績に基づき中国科学院等とのシンポジウムを開催し、中国の最先端の研究所と大学の訪問を仲介したい。

### 訪問先

1. 中国科学院・日中科学技術交流強化共催シンポジウム  
テーマ「日中エレクトロニクス材料分野の技術の現状と今後の協力発展を探るシンポジウム」
2. 中国科学院化学研究所（光化学研究部門）
3. 中国科学院物理化学技術研究所（有機機能材料および分子化学、Computer to Plate Printing System. レーザ製版システム）

4. Lenovo 見学
5. 北京大学 (有機光電材料、物性、デバイス物理研究所、日本のメーカーとの交流を望んでいる)
6. 清華大学 (材料科学と工程研究院、橋口研究室: 情報機能材料とデバイス、機能薄膜材料  
磁性機能材料、電子パッキング材料、発光材料の研究。次世代LCD, ナノ高分子  
材料等、日本のメーカー、大学との連携を望んでいる)
7. 上海交通大学(イノベーション マテリアル関係研究部門)
8. 上海市合成樹脂研究所 (機能性高分子の開発) (先方の都合により変更の可能性あり)

## 日中エレクトロニクス材料分野の技術の現状と今後の協力発展を探る 訪中日程案

月・日	午前	午後	夜
10月31日	羽田発 北京着	CA184 13:50 16:50	日航新世紀ホテル
11月 1日	中国科学院とのシンポジウム 日中エレクトロニクス材料分野の技術の現状と今後の協力発展を探る		日航新世紀ホテル 交流会*
11月 2日	科学院化学研究所	物理化学研究所・Lenovo 見学	日航新世紀ホテル 交流会**
11月 3日	北京大学 Prof. Dechun ZOU	清華大学 材料科学と工程研究院	CA1855 北京発 17:30 上海着 19:40 (海倫賓館)
11月 4日	上海市科学技術協会との シンポジウム エレクトロニクス材料分野の技術の現状	交流会** 上海交通大学	(海倫賓館)
11月 5日	上海市合成樹脂研究所		交流会** (海倫賓館)
11月 6日	帰国 上海発 成田着	CA919 06NOV 14:15 18:00	

**募集人数:** 約 10 名 経費 30 万円/ 1 人(航空運賃、宿泊、通訳、随行者、移動用車が付きます)  
(航空券をお持ちの方、又は必要でない方は航空代金を経費から差し引きます。旅行保険、国内旅費は個人負担となります)

**詳細:** 詳細は日中科学技術交流協会 URL: [URL:http://jcst.in.coocan.jp/index.html](http://jcst.in.coocan.jp/index.html) をご覧下さい。

**申込み方法:** 下段の**申し込み用紙**に必要事項をご記入の上ご返信下さい。或いは、下記のアドレスに E-メールまたは FAX で申し込み用紙をご請求下さい。郵送も可。

お問い合わせ：E-mail：[icstea@alpha.ocn.ne.jp](mailto:icstea@alpha.ocn.ne.jp) 永崎 隆雄

電話 03 (6431) 0456 FAX: 03(6431) 0466 永崎携帯:090-7629-6260

住所 〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町3-2 横山町ダイカンプラザ403

## 訪問先の内容

### 中国科学院 (Chinese Academy of Sciences)

創立は1955年。中国における科学技術の最高のコンサルティング機関。国家の科学技術の発展計画、重大な科学技術に対して国の諮問を受け方策を決める。国家の経済建設と社会開発における重大科学問題に対して研究報告を出し、発展戦略と中長期目標の提案を行う。参加には12箇所の支部分印、122の直属機関（北京46、北京外76）、7つの大学および学術支援機関、8つの共同研究所、連想集団 (Lenovo Group Ltd) を含む37の株式会社（全株式保有、24、投資参入13）を持つ。

### 中国科学院化学研究所 (Institute of Chemistry)

1956年設立された中国最大の化学研究所で基礎化学からイノベーションに亘る幅広い研究を行っている。北京大学と共同で北京国立分子化学研究所を設立している。今回は高分子材料化学、光化学、レーザ露光デジタル製版システム、関連の部門見学。

### 中国科学院物理化学技術研究所 (Technical Institute of Physics and Chemistry)

中国科学院傘下の研究センター。(元) 写真化学研究所から発展した研究所で、光機能材料とデバイス、グリーン化学材料など新技術開発の研究を行っている。

### 北京大学

1898年に設立され国家重点大学である。今回、「有機光電材料・物性・デバイス物理研究所」Prof. Dechun ZOU を訪問。新規光電機能材料、デバイス物理・プロセスの研究、光発光高分子、有機光電材料、色素増感太陽電池、有機発光ダイオードの研究を見学。

### 清華大学

1911年に設立され、1952年の学部再編成で北京大学の工学部を吸収し、中国で最も権威ある工学系大学。国家重点大学。修士107専攻、博士64専攻のほかに、44大学付置研究所、9工学系研究センターが設置されている。教員数約4400人、学生数約1万4000人を数える。

今回、材料科学と工程研究院(橋口研究所)を訪問し、情報機能材料とデバイス、機能性薄膜材料、磁性機能材料、電子パッキング材料、発光材料の研究などを見学、討論。

### 上海交通大学

1896年上海に創設した南洋公学を起源として中国人によって設立された最古の大学である。1910年代上海工業専門学堂となり米国帰りの教授が多く東洋のMITといわれた。有能な人材を輩出しており世界的に評価が高い。江沢民の出身校である。材料科学系を訪問する。

## 上海市合成樹脂研究所

中国の代表的な高分子材料の研究所兼メーカーでポリイミドフィルムの開発で有名。

## 聯想集團 (Lenovo)

1984 年国の機関である中国科学院の計算機研究所の 11 名の研究員が 20 万人民元を以って設立した。当時の名称は中国科学院計算所新技術發展公司以、外国ブランドの販売から出発し北京聯想計算機集團公司在成立している。1990 年中国内でも独自ブランドの販売に踏み切り、1997 年には聯想ブランドが中国内のパソコン売上トップを記録、2000 年に世界 IT 企業 100 社中 8 位にランクされた。2004 年 12 月、Lenovo は IBM から PC 部門を買収することを発表し、現在の「Lenovo ThinkPad」となった。

\*\*\*\*\*

### 申込書

日中科学技術交流協会 殿

訪中視察団—「日中エレクトロニクス材料分野の技術の現状と今後の協力發展を  
探るシンポジウム」に参加を申し込みます。

御芳名 \_\_\_\_\_ ローマ字名 \_\_\_\_\_

御所属 \_\_\_\_\_ 役職 \_\_\_\_\_

連絡先住所 \_\_\_\_\_

生年月日 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_ 月 \_\_ 日

御連絡先 TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ 携帯 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_